

# 高校世界史プリント（過去問類似）

## 中世（諸地域の交流） No.5

名前

得点

/11

**問1** 14世紀末にバルカン半島へ進出し、ニコポリスの戦いでヨーロッパ連合軍を破って領土を拡大したオスマン帝国は、東方から進出してきたティムール軍とアナトリア地方で衝突した。この衝突により、オスマン帝国のスルタンが捕虜となり、帝国の拡大が一時的に中断することとなった1402年の戦いは何か。（2019年 全国公立入試 類似）

1. モハーチの戦い                      2. アンカラの戦い                      3. レパントの戦い                      4. コソヴォの戦い

**問2** 東アフリカ沿岸の港市では、アラブ商人との交易を通じて、アラビア語の語彙を取り入れた共通語が成立した。この共通語の土台となった、アフリカ中南部一帯に広く分布する言語群（語族）は何か。（2020年 全国公立入試 類似）

1. コイサン諸語                      2. ベルベル諸語                      3. セム・ハム諸語                      4. バントゥー諸語

**問3** アッバース朝の第7代カリフであるマームーンがバグダードに建設し、ギリシア語の哲学や科学の文献をシリア語などを經由してアラビア語へと翻訳する事業の中心となった、図書館や天文台の機能も備えた学術研究所の名称として最も適当なものを答えよ。（2024年 全国公立入試 類似）

1. 知恵の館                      2. マドラサ                      3. ニザーミーヤ学院                      4. アズハル学院

**問4** 12世紀後半、クルド人出身の将軍によってエジプトに創始され、シリアやイエメンに勢力を拡大するとともに、第3回十字軍と戦ってエルサレムを奪回したスンナ派の王朝は何か。（2012年 全国公立入試 類似）

1. ファーティマ朝                      2. イフシード朝                      3. アイユーブ朝                      4. マムルーク朝

**問5** 三国時代の魏に始まり、魏晋南北朝時代を通じて実施された官吏登用制度（九品中正）のもとで、有力な家柄の出身者が高い評価を独占して高級官職を世襲するようになり、政治的・社会的な特権を維持した支配階層を何と呼ぶか。（2014年 全国公立入試 類似）

1. 郷紳階級                      2. 庶族階級                      3. 豪族階級                      4. 門閥貴族

**問6** 10世紀以降、東アフリカ沿岸地域ではムスリム商人とのインド洋交易を通じてスワヒリ語を用いる独自の文化圏が形成された。この地域に位置し、15世紀末にインド航路を開拓中であつたヴァスコ・ダ・ガマの船団を歓迎し、インドへの水先案内人を提供したことで知られる港市都市はどこか。（2023年 全国公立入試 類似）

1. マリンディ                      2. ソファラ                      3. ザンジバル                      4. モンバサ

**問7** 10世紀初頭に北アフリカのチュニジアで建国され、のちにエジプトを征服して新都を建設し、アッバース朝に対抗してカリフを称したシーア派の王朝は何か。（2020年 全国公立入試 類似）

1. セルジューク朝                      2. トゥールーン朝                      3. ファーティマ朝                      4. サファヴィー朝

**問8** 大運河の建設などの大土木事業を強行する一方、朝鮮半島の高句麗に対する大規模な軍事遠征を繰り返したが失敗し、国内に反乱を招いて隋を滅亡に導いた皇帝は誰か。（2005年 全国公立入試 類似）

1. 太宗                      2. 玄宗                      3. 煬帝                      4. 文帝

**問9** 百年戦争中のイギリスにおいて、人頭税の課税などに反発した農民たちが起こした大規模な反乱で、聖職者ジョン＝ボールが身分平等を説いて思想的に指導した出来事は何か。（2023年 全国公立入試 類似）

1. ステンカ＝ラージンの乱                      2. ケットの乱                      3. ジャックリーの乱                      4. ワット＝タイラーの乱

**問10** 12世紀以降に本格化したドイツ人の東方植民において、バルト海沿岸のプロイセン地方などで先頭に立って開墾や先住民のキリスト教化を進め、のちの領邦国家の基礎を築いた宗教騎士団は何か。（2020年 全国公立入試 類似）

1. ロドス騎士団                      2. ヨハネ騎士団                      3. ドイツ騎士団                      4. マルタ騎士団

**問11** 11世紀末に北イタリアに設立され、ローマ法などの研究で知られ、学生が教員の任免権を握るなど学生主導の自治運営が行われた中世ヨーロッパの大学はどこか。（2005年 全国公立入試 類似）

1. オックスフォード大学                      2. サレルノ大学                      3. パリ大学                      4. ボローニャ大学

## 答え合わせ・解説 No.5

問1	答え 2 アンカラの戦い	1402年、アナトリア中部のアンカラにおいて、ティムール率いるティムール軍と、バヤジット1世率いるオスマン帝国軍が激突した。この戦いでオスマン帝国は敗北し、スルタンであるバヤジット1世が捕虜となった。これによりオスマン帝国は一時的に無政府状態（空位時代）となり、その発展が半世紀近く遅れることとなった。
問2	答え 4 バントゥー諸語	東アフリカ沿岸の共通語であるスワヒリ語は、アフリカ中南部に広く分布するバントゥー諸語（バントゥー系言語）を文法的な基礎とし、そこにインド洋交易を通じて流入したアラビア語の語彙が融合して成立した。バントゥー系の人々は、紀元前から前1千年紀にかけてアフリカ大陸を南下・東進し、農耕や鉄器技術を普及させたことでも知られる。
問3	答え 1 知恵の館	アッバース朝のカリフであるマームーンによってバグダードに設立された学術研究所（バイト＝アルヒクマ）では、ギリシア語の文献がシリア語通訳者などを介してアラビア語に翻訳され、イスラーム哲学や自然科学の発展に決定的な役割を果たした。
問4	答え 3 アイユーブ朝	クルド人出身の将軍サラーフ＝アッディーン（サラディン）は、カイロを都とするシーア派のファーティマ朝を滅ぼし、スンナ派の王朝を創始した。これがアイユーブ朝である。彼は1187年にエルサレムをキリスト教勢力から奪回し、これに対して派遣された第3回十字軍（リチャード1世ら）と死闘を繰り広げ、休戦条約を結んで聖地巡礼の安全を保障した。
問5	答え 4 門閥貴族	九品官人法（九品中正）の導入により、地方の有力者（豪族）が中正官と結びついて高い評価（郷品）を得るようになり、中央の官職を世襲的に独占するようになった。彼らは門閥貴族と呼ばれ、魏晉南北朝時代を通じて政治や文化の主導権を握り、独自の貴族文化を形成した。この特権的な地位は、隋・唐代の科学の進展や黄巢の乱などを経て没落するまで続いた。
問6	答え 1 マリンディ	東アフリカ沿岸の港市都市であるマリンディは、ムスリム商人によるインド洋交易の拠点として繁栄した。1498年にポルトガルのヴァスコ・ダ・ガマがこの地を訪れた際、支配者は彼を歓迎し、インドのカリカットへ向かうための優秀な水先案内人を紹介した。これによりインド航路の開拓が成功した。同じ東アフリカ沿岸のキルワやモンバサ、ザンジバルなどとともスワヒリ文化圏を形成した代表的な都市である。
問7	答え 3 ファーティマ朝	909年にチュニジアで建国されたこの王朝は、シーア派の一派であるイスマエール派を奉じていた。969年にエジプトを征服して新都カイロを建設し、都を移した。スンナ派のアッバース朝に対抗して独自のカリフを称したため、イベリア半島の後ウマイヤ朝も含めてイスラーム世界に3人のカリフが並立する事態が生じた。
問8	答え 3 煬帝	隋の第2代皇帝である煬帝は、華北と江南を結ぶ大運河を完成させた。しかし、高句麗への度重なる遠征の失敗や過酷な土木工事による民衆の疲弊から、各地で反乱が起こり、最終的に暗殺されて隋は滅亡した。なお、軍事機密を保持するための重機処は清の雍正帝によって設置されたものであり、新法・旧法の争いは北宋の神宗期に生じたものである。
問9	答え 4 ワット＝タイラーの乱	14世紀後半のイギリスでは、ペストの流行による人口減少を背景に農民の地位が向上したものの、領主層が封建的支配の再強化（封建反動）を試みたことや、百年戦争の戦費調達のための人頭税課税に抗議して、1381年にワット＝タイラーの乱が発生した。この反乱は、指導者ワット＝タイラーの死などにより最終的に鎮圧されたが、イギリスにおける農奴制の崩壊を早める契機となった。
問10	答え 3 ドイツ騎士団	東方植民の推進において、エルベ川以東やバルト海沿岸地域での開墾と先住民の改宗に大きな役割を果たしたのがドイツ騎士団（修道騎士団）である。彼らはプロイセン地方に強力な騎士団領を形成し、これがのちのプロイセン公国の起源となった。
問11	答え 4 ボローニャ大学	北イタリアの都市に設立されたこの大学は、ローマ法をはじめとする法学研究の拠点として栄えた。パリ大学などが教員組合主導であったのに対し、学生組合が主導する自治運営が行われたことが特徴である。